

府立中津支援学校 平成 28 年度「学校協議会」報告書（第 3 回）

日 時	平成 29 年 3 月 9 日（木） 10:00～12:00			
出席者	協議会委員	所属等	学校事務局	校務分掌等
	辻 行雄	エルズカレッジおおさか校長	井上 慎一	校長
	田中 博之	大阪整肢学院 院長	井筒 文彦	教頭
	花咲 典之	中津連合振興町会会長	水迫 英紀	事務長
	植田 秀彦	新梅田シティライオンズクラブ 会長	横山 伸子	首席
	米田 秀	中津更生園施設長	山中 有美子	首席
	小林 信恵	森ノ宮医療大学 広報室 参事	橋本 和枝	小学部主事
			奥野 高弘	中学部主事
		河合 悠吾	高等部主事	
傍聴人				
おもな テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部の状況について（各学部主事） ・今年度の卒業生の進路状況・今年度異動のあった卒業生（高等部主事・首席） ・平成 28 年度学校教育自己診断アンケートについて（教頭） ・平成 28 年度学校経営計画の評価について（校長） ・平成 29 年度学校経営計画について（校長） 			
協議内容 の概略	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高等部の本年度の取り組みと状況報告 ・進路指導の状況と措置延長の卒業生で今年度異動があった 7 名の進路先 ・本年度の学校教育自己診断アンケート実施結果のまとめの報告、今後の課題について ・平成 28 年度学校経営計画の評価について ・平成 29 年度学校経営計画について 			
提言内容・ 改善方策	<p>提言・意見</p> <p>○学校生活に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット式端末機の普及で児童生徒の自己表現が活発になってきた。中津支援の看板にしていってほしい。 ・スポーツの集いや中津まつりに日頃の授業の成果が感じられた。 ・ライオンズクラブとして来年度以降もできる限りの支援をしていきたい。 ・高等部 F G グループでの裁判所の見学と傍聴の経験は社会のルールを知る上でよい取り組みである。 ・卒業学年の生徒の持てる力が発揮できた卒業式であった。 ・交流校を増やし、活性化を図ってほしい。 ・地域と係ろうとしているのが良い。町会として手伝えることがあれば伝えてほしい。 <p>○進路に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年卒業後比較的速い時期に施設変更になる卒業生が多いが、法律が変わり、長く学院に措置延長できなくなっている。社会的スキルを上げる取り組みが必要。 <p>○自己診断アンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケースカンファレンスは様々な情報交換ができた。好評でうれしい。さらに活性化を。 ・学校行事をプレッシャーに感じている児童生徒が多いという記述が目立つ。卒業後の生活に向けて、今からある程度のプレッシャーを受けることを経験しておくことが必要であると考えられる。 ・教育課程検討プロジェクトチームでの検討は、児童・生徒のためにも活性化を望む。 			